

令和4(2022)年度
【文学部共通】

講義コード	講義名	副題	単位	講義期間	担当教員名(代表者のみ)	備考
M3001041Z1	◇漢語原書講読		4	通年	王 瑞来	注1)
M3001081Z1	◇国際文化学特殊研究(西洋史特殊講義)	史料から中世ヨーロッパを読み解く	2	第1学期	岩波 敦子	注2)
M3001081Z2	◇国際文化学特殊研究(東洋史特殊講義)	中国近代とキリスト教	2	第2学期	倉田 明子	注3)
M3001081Z3	◇国際文化学特殊研究		2	第1学期	青木 祐子	注4)
M3001081Z4	◇国際文化学特殊研究		2	第2学期	青木 祐子	注4)
M3C02001Z1	◇舞台芸術文化論演習	演劇と象徴派	4	通年	MARE, Thierry	注5)
M3C02001Z2	◇舞台芸術文化論演習	生物学から舞台芸術を考える	4	通年	横山 義志	注5)
M3C02011Z1	◇映像芸術文化論演習	映画の技法分析	4	通年	中条 省平	注5)
M3C02021Z1	◇マンガ・アニメーション芸術文化論演習		4	通年	三輪 健太郎	注5)
M3C02031Z1	◇身体表象文化論演習	ジェンダーイメージの固定化/流動化	4	通年	大貫 敦子	注5)
M3C02051Z1	◇表象文化制度論演習	ドラマの構造分析	4	通年	松井 憲太郎	注5)
M3C02051Z2	◇表象文化制度論演習	外見をめぐる諸問題	4	通年	関根 麻里恵	注5)
M3C03011Z1	◇映像芸術批評研究		4	通年	溝口 彰子	注5)
M3C03011Z1	◇映像芸術批評研究		4	通年	溝口 彰子	注5)
M3C03021Z1	◇マンガ・アニメーション芸術批評研究		4	通年	佐々木 果	注5)
U300100101	言語学概論		4	通年	鷲尾 龍一	注6) 注7)
U300101101	聖書研究	新約聖書講読	4	通年	杉山 晃太郎	注8)
U300102101	古典ギリシア語A(初級)	楽しい古典ギリシア語	4	通年	小島 和男	注6)
U300102102	古典ギリシア語B(初級)		4	通年	田代 嶺	注6)
U3001032Z1	◇古典ギリシア語(中級)	『イーリアス』第13歌を読む	2	第2学期	古澤 香乃	注9)
U3001032Z2	◇古典ギリシア語(中級)	ヘーロドトス『歴史』を読む	2	第2学期	古澤 香乃	注9)
U300104101	古典ラテン語A(初級)	楽しい古典ラテン語	4	通年	小島 和男	注6)
U300104102	古典ラテン語B(初級)		4	通年	久喜 泰裕	注6)
U3001052Z1	◇古典ラテン語(中級)	アウグスティヌス『告白』講読	2	第1学期	木村 茂	注9)
U3001052Z2	◇古典ラテン語(中級)		2	集中(第1学期)	本間 俊行	注9)
U3001062Z1	◇ギリシア・ラテン文学史	『イーリアス』を読む	2	第1学期	古澤 香乃	注6)
U3001062Z2	◇ギリシア・ラテン文学史	ギリシア・ラテン文学と翻訳	2	第2学期	金澤 修	注6)
U300107101	現代マンガ学講義		4	通年	佐々木 果	
U300108201	現代学入門	国家もしくは権力	2	第2学期	小島 和男	注6)
U300109101	宗教学概論	「信と知」から見る西洋近現代の宗教論	2	第1学期	吉田 敬介	注6)

◇印は大学院授業科目であるが、学部の授業科目として履修することができる。

注1) 哲学科学生が履修した場合、「思想史演習Ⅱ」の単位となり、複数回履修は可。史学科学生が履修した場合、「東洋史特殊講義」の単位となり、複数回履修は可。日本語日本文学科・心理学科学生が履修した場合、自学科授業科目「外国語講読(中国語)」の単位となり、複数回履修は不可。哲学科・史学科・日本語日本文学科・心理学科以外の学生が履修した場合、他学科授業科目「外国語講読(中国語)」の単位となり、複数回履修は不可。

注2) 史学科学生が履修した場合、「西洋史特殊講義」の単位となる。史学科以外の学生が履修した場合、他学科専門科目として史学科授業科目「西洋史特殊講義」の単位となる。いずれの場合も、複数回履修は可。

注3) 史学科学生が履修した場合、「東洋史特殊講義」の単位となる。史学科以外の学生が履修した場合、他学科専門科目として史学科授業科目「東洋史特殊講義」の単位となる。いずれの場合も、複数回履修は可。

注4) 哲学科学生が履修した場合、「思想史講義」の単位となる。日本語日本文学科学生が履修した場合、「日本文学講義Ⅱ」の単位となる。哲学科及び日本語日本文学科以外の学生が履修した場合、他学科専門科目として日本語日本文科学科授業科目「日本文学講義Ⅱ」の単位となる。

注5) 哲学科学生が履修した場合、「比較芸術学演習Ⅱ」の単位となる。哲学科以外の学生が履修した場合、他学科専門科目として哲学科授業科目「比較芸術学演習Ⅱ」の単位となる。いずれの場合も、複数回履修は可。

注6) 複数回履修は不可。

注7) 日本語日本文学科学生が履修した場合、「言語学講義」の単位となる。

注8) 哲学科学生が履修した場合、「思想史演習Ⅱ」の単位となり、複数回履修は可。史学科学生が履修した場合、「西洋史特殊講義」の単位となり、複数回履修は可。哲学科・史学科以外の学生が履修した場合、複数回履修は不可。

注9) 複数回履修は可。